令和5（2023）年度

港小学校・港中学校9年間で育てる子どもの姿

目指す子ども像

・目標をもち、意欲的に学習する子ども　～　進める力
・自ら考え、最後までやり抜く子ども　～　続ける力
・心身を鍛え、たくましく生きる子ども　～　伸びる力

目指す学校像

①家庭・地域との連携・協働を推進し生徒が地域への愛着や誇りをもち生活できるよう努めていく学校。
②資質・能力の育成に向け主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の実現に努めていく学校。
③自己肯定感を有しながら規範意識をもち豊かな情操を育成していくことのできるよう努めていく学校。
④たくましく生きるために健康を増進し、体力を高めていくことのできるよう努めていく学校。

港小学校の教育目標

○よく考える子
　自分の考えをもち、相手に伝え、よりよく問題を解決していこうとする子ども

○思いやりのある子
　他者への温かさや思いやりの心をもち、励まし合い、認め合う子ども

○やりぬく子
　自分の目標をもち、正しいことを最後までやり遂げようとする子ども

港中学校の教育目標

校訓　自 主 ・ 協 調

知　○自ら学び、創造する生徒（自主・創造）

徳　○互いに協力し、尊重する生徒（協力・尊重）

体　○健康でたくましく生き抜く生徒（健康・自立）

港小学校重点教育目標

自ら考え
　最後までやりぬく子の育成

◎経営の重点
・組織として「同じ山に登る」意識をもつ
・「目標と指導と評価の一体化」を意識する
・支持的風土を築く学級・学年経営を目指す
・確かな学力の向上に取り組む
・授業力・指導力の向上に努める
・特別支援教育の充実に努める
・危機管理意識を常に高くもって行動する
・開かれた学校づくりを進める
・業務改善に向けた取組を進める

◎指導の重点
・確かな学力、達成感のもてる学習指導
・道徳科を要に道徳性を育てる道徳教育
・自他を大切に、自己実現を図る特別活動
・児童理解を基に人間関係を築く生徒指導
・社会的自立の基礎を培う特別支援教育
・自分で命を守り、健康安全に生活する力を育てる健康安全教育
・今日的な教育課題の解決を図る取組

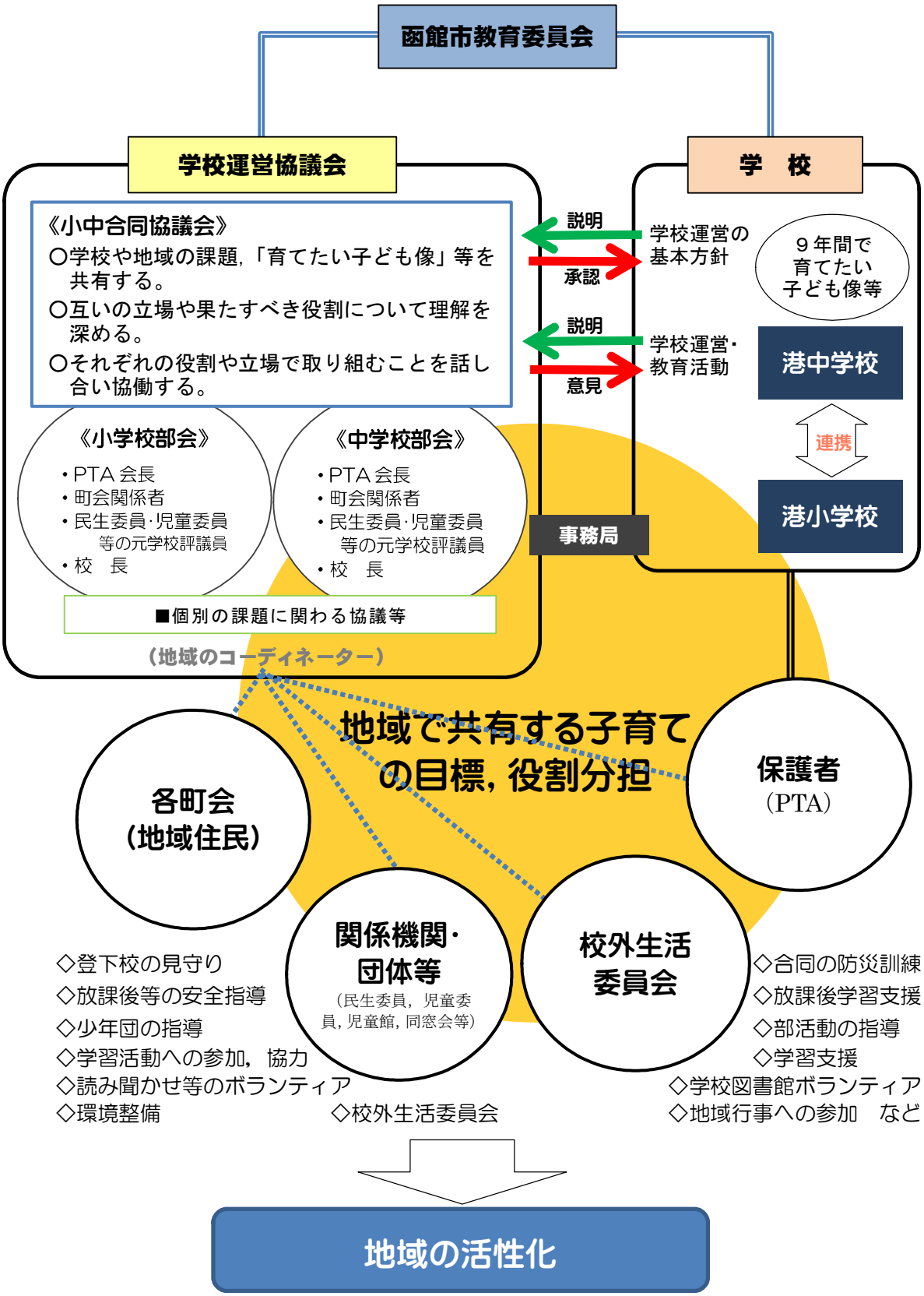
港中学校重点目標

高い志を持ち、自ら考え、自ら律し夢に挑む逞しい生徒の育成

◎経営の重点
・高い思考力の育成
・深い思いやりの心の育成
・堪え忍ぶ力の育成

◎指導の重点
・授業改善
・自律した学習者の育成
・個別最適な学びと協働的な学びの充実
・特別支援教育の充実といじめ不登校対応
・一人一台タブレット端末の活用
・道徳の時間や生徒会活動、学校行事の充実
・心と命を守る教育の充実
・キャリア教育
・部活動の充実
・ＣＳを中核とした学校づくり
・幼小中大の連携

港 地 区 ＣＳ イ メ ー ジ


函館市教育委員会
学校運営協議会
学　校
《小中合同協議会》
〇学校や地域の課題，「育てたい子ども像」等を共有する。
〇互いの立場や果たすべき役割について理解を深める。
〇それぞれの役割や立場で取り組むことを話し合い協働する。
説明
承認
学校運営の基本方針
９年間で育てたい子ども像等
説明
意見
学校運営・教育活動
港中学校
連携
港小学校
《小学校部会》
・PTA 会長
・町会関係者
・民生委員･児童委員等の元学校評議員
・校　長
《中学校部会》
・PTA 会長
・町会関係者
・民生委員･児童委員等の元学校評議員
・校　長
事務局
■個別の課題に関わる協議等
（地域のコーディネーター）
地域で共有する子育ての目標，役割分担
各町会（地域住民）
保護者（PTA）
関係機関・団体等（民生委員，児童委員，児童館，同窓会等）
校外生活委員会
◇登下校の見守り
◇放課後等の安全指導
◇少年団の指導
◇学習活動への参加，協力
◇読み聞かせ等のボランティア
◇環境整備
◇校外生活委員会
◇合同の防災訓練
◇放課後学習支援
◇部活動の指導
◇学習支援
◇学校図書館ボランティア
◇地域行事への参加　など
地域の活性化